

ローマ喜劇、日本初上演。

シェイクスピアの『間違いの喜劇』やモリエール『守銭奴』。今読んでも面白いですね。こういった劇作家に影響を与えたのは、古代ローマの喜劇作家プラウトゥスだそうです。近頃、年に一度ギリシア劇を演出しているボクとしては、「ローマ喜劇って、ギリシア劇の親戚みたいな感じなん？ あんまり馴染みがないけど、どんな芝居なんやろう？」と興味を持ち、本を開きました。ローマ喜劇というくらいですから、「さぞやおもしろいんやろう」と読み進めましたが、古い笑いや冗談もあり、シラけてしまう箇所も多々ありました。もちろん面白いところもありますよ。そやけど…。ローマ喜劇は断片を含め全部で27作品、現在まで伝わっていますが、いまだ一度も日本で上演されていないようです。紀元前からある作品群なのに、どうして今まで上演されてこなかったのか？ 理由はこれなのかと納得がいきました。とはいえこのローマ喜劇、人生を味わう笑いと言ひ・苦みがあるのは確かです。人生という道を歩いていると、クスッと笑えるような人間の愚かさや愛らしさに出会います。ニヤリと笑みを浮かべる悪人や、あまりのバカさ加減に失笑してしまう自分自身にだって出会います。そういった類いの笑いがここにはあります。

ということで、今回、プラウトゥス最良の作の一つと言われる『綱引き』を上演する運びとなりましたが、現代の上演にそぐわない部分はカットや変更を加えてご覧に入れます。

とにもかくにもローマ喜劇、日本初上演です。どうぞご期待ください。

田中孝弥

<https://seiryu-theater.jp>

清流劇場ウェブサイトでは、過去の作品のダイジェスト映像や舞台写真を公開しております。是非、ご覧ください。

清流劇場は公演サポーター（個人様からの寄付）を募集しています。コースと特典リストは劇団ウェブサイトにて、ご案内しています。ご支援をよろしくお願いいたします。

COVID-19 予防対策について

観客の皆様と出演者・関係者の安全と安心を確保するため、対策を講じさせていただきます。
清流劇場の取り組みと皆様へのお願いについては、劇団ウェブサイトに記載しております。来場前に必ずご確認ください。
その中でも特に大切な「皆様へのお願い」をごちらに掲載させていただきます。

- チケットご購入・ご予約時、皆様の連絡先登録をお願いしています。万が一、COVID-19への感染が判明した場合、皆様へ確実に連絡が取れるようにするためです。ご登録いただきました個人情報は、必要に応じて保健所等の公的機関へ提供する場合がございます。（この個人情報は感染予防対策にのみ使用し、保存期間終了後は速やかに廃棄いたします）
- 来場前にご自身で検温を行ってください。平熱を上回る場合、来場はお控えください。
- 次に挙げる症状に該当する方は、来場をお控えください。
「咳、呼吸困難、全身倦怠感、咽頭痛、鼻汁・鼻閉、味覚・嗅覚障害、目の痛みや結膜の充血、頭痛、関節・筋肉痛、下痢、嘔気・嘔吐」
- 開演前は混雑が予想されますので、時間にゆとりを持ってご来場ください。
- 来場・観劇の際は常時マスク着用をお願いします。（※お持ちでない方は係員にご相談ください）
- くしゃみや咳の際はハンカチで鼻と口を押さえる等、咳エチケットを必ずお守りください。 ●入場前に手指消毒をお願いします。
- 入場の際、検温させていただきます。37.5℃以上の方は入場をお断りさせていただきます。（※その際は、チケットの払い戻しをさせていただきます）
- 会場内での歓談はご遠慮ください。 ●ロビー等での社会的距離の確保にご協力ください。 ●終演後の退場は、混雑緩和のため、規制退場にご協力ください。
- 会場敷地内に喫煙スペースはありません。 ●プレゼント・差入れ等はお控えください。 ●面会・出待ち等はお控えください。
- 大阪コロナ追跡サービスの利用にご協力ください。
- 以下の場合には、入場をお断りさせていただきます。
＊COVID-19陽性とされた方との濃厚接触がある場合。
＊過去2週間以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国・地域への訪問歴のある方、及びその方との濃厚接触がある場合。

清流劇場 2022年3月公演

原作／プラウトゥス Playwriting/ **Plautus**

翻訳／小林 標 Translation/ **Kobayashi Kozue**

構成・演出／田中孝弥 Adaptation & Direction/ **Tanaka Atsuya**

ドラマツルク／丹下和彦 Dramaturgy/ **Tange Kazuhiko**

綱引き

Cast/ 出演

Nishida Masahiko 西田政彦 遊気舎

Andy Kishimoto アンディ岸本

Ueda Taizo 上田泰三 MousePiece-ree

Hinaga Takako 日永貴子

Mine Motoko 峯 素子

Tamura K-1 田村 K-1

Sogi Akoya 曾木亜古弥

Hamama Kudo 浜間空洞 小骨座

Cho Chonghyung 趙 清香

Muto Shinjuro 無糖新十郎

Fujiwara Hiroshi 藤原裕史 ゲキゲキ / 劇団「劇団」

Yoshida Shou 吉田 将

Araki Honoka 荒木穂香

Fukunaga Itsuki 福永 樹

Composition & Piano/ 音楽・ピアノ演奏

Semba Hirofumi 仙波宏文

Violin/ ヴァイオリン演奏

Tanigawa Chihiro 谷川千尋

2022年3月9日(水)～13日(日)
会場／一心寺シアター倶楽



芸術文化振興基金助成事業



大阪市助成公演

SEIRYU
THEATER

清流劇場 2022年 3月公演『綱引き』

3月	9日(水)	19:00
	10日(木)	19:00
	11日(金)	14:00 19:00
	12日(土)	14:00★終演後、アフタートークがあります。 出演者はwebで公表します。
	13日(日)	14:00

※各回、開演15分前から田中孝弥によります《ピフォアトーク》を行います。
※荒天・自然災害が生じた場合、あるいはCOVID-19の広がりによっては、公演実施計画に変更が出る可能性があります。劇団ウェブサイトにて随時開催状況に関する情報をお知らせしますので、ご確認ください。

■入場料金／日時指定・全席指定席 ※1
一般前売:4,300円 当日:4,600円 ※2 ペアチケット:8,000円
U-22:2,500円 (22歳以下の方を対象。当日受付にて、要証明書提示)
シニア:4,000円 (65歳以上の方を対象。当日受付にて、要証明書提示)

- ※1 座席指定番号は、予約・購入順となり、当日受付でのお知らせとなります。詳細については劇団ウェブサイトをご覧ください。
感染状況によっては、最前列のお客様にフェイスガード着用をお願いする場合がございます。(フェイスガードはこちらからお貸しします)
- ※2 座席数に限りがございます。完売の際は、当日券の販売はありません。

※開演1時間前より受付開始。開場は開演の30分前です。 ※小学生以下のお子様は入場できません。
※作品上演中の入場は制限させていただく場合がございます。 ※会場内での喫煙・写真撮影は禁止です。
●当日券のお客様は、開演10分前からの入場となります。

■チケット取扱い

①クレジット決済/PayPayをご利用の場合
PassMarket (https://passmarket.yahoo.co.jp) よりご購入ください。(購入/申込完了)の自動返信メールをお送りします。

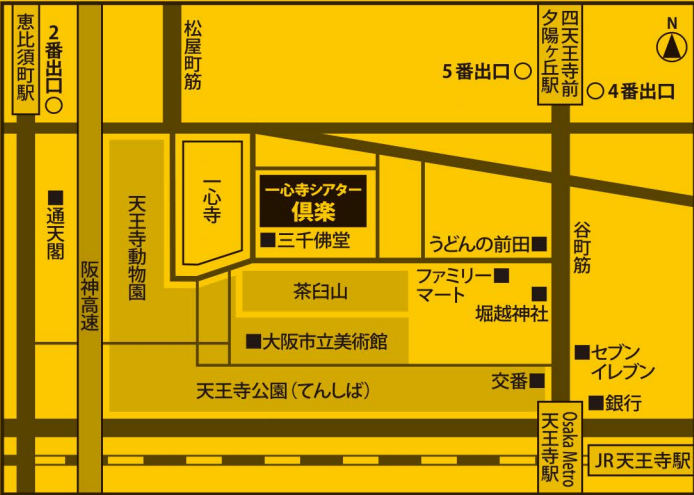
②銀行振込の場合
劇団ウェブサイト内の「ご予約フォーム」より必要事項をお知らせください。(振込先口座のご案内)をメールにてお送りしますので、手続きをお願いします。着金確認後、〈ご購入完了〉のメールをお送りします。(振込期限は、3月4日(金)です)

★①②いずれの場合も、開演5分前にご来場されていない場合、座席指定は解除となります。

清流劇場 web: https://seiryu-theater.jp fax: 06-6429-8387
(faxでのご予約も受け付けております。申し込み期限は、3月4日(金)です。)

■お問い合わせ／清流劇場
e-mail : info@seiryu-theater.jp phone : 080-2487-1347

■会場／一心寺シアター倶楽
〒543-0062 大阪市天王寺区逢坂 2-6-13 B1F
phone : 06-6774-4002 http://isshinji.net/kura/index.html



●各線「天王寺駅」、Osaka Metro谷町線「四天王寺前・夕陽ヶ丘駅」、堺筋線「恵美須町駅」より、徒歩約10分。
●お客様用駐車場はございません。お車でお越しの場合は近くのコインパーキングをご利用ください。

俺のカバン、ホンマどいつったんや？
金貨も銀貨も全部あの中やねんぞー！

Nishida Masahiko
西田政彦

Cho Chonghyung
趙 清香

Andy Kishimoto
アンディ岸本

Muto Shinjuro
無糖新十郎

Fujiwara Hiroshi
藤原裕史

Ueda Taizo
上田泰三

Hinaga Takako
日永貴子

Yoshida Shou
吉田 将

Araki Honoka
荒木穂香

Mine Motoko
峯 素子

Fukunaga Itsuki
福永 樹

Tamura K-1
田村 K-1

Sogi Akoya
轟 亜古弥

Composition & Piano / Semba Hirofumi
音楽・ピアノ演奏 / 仙波宏文

Hamama Kudo
浜間空洞

Violin / Tanigawa Chihiro
ヴァイオリン演奏 / 谷川千尋

STORY ものがたり

北アフリカの町・キュレネ(現在のリビア・ベンガジ)。その町外れの寂れた浜辺に、質素な神殿(お社)と粗末な家がある。この粗末な家は、前夜の嵐で壊れてしまった。家主(ダエモネス)とその奴隷(スケパルニオ)が被害の様子を確認していると、若者(プレシディップス)が訪れる。彼は恋人を身請けするため、芸者屋に金を支払うと、この神殿の前に来るように言われた。だが、恋人(パラエストラ)は来ていない。芸者屋は若者の金を着服すると芸者たちを連れて、シキリアへ逃亡していたのだ。恋人が来ないことを知り、若者は落胆して町へ戻っていく。

一方、シキリアへと向かった芸者屋の船もまた、前夜の嵐で難破した様子。難破船から辛うじて助かった二人の芸者(パラエストラとアンペリスカ)は、この浜辺に辿り着き、神殿で尼僧に救われる。しかし、パラエストラは悲嘆に暮れていた。難破した際に、自分の両親を探す手掛かりが入った小箱を失ってしまったからだ。彼女は幼い頃に誘拐され芸者屋に売られ、両親との再会を夢見ていた。

ほどなくして、家主・ダエモネスの奴隷で漁師のグリプスが海から戻ってくる。彼は引き上げた網にカバンが掛かったので宝の山を見つけたとばかりに有頂天になっている。そんな彼を、若者に仕える奴隷(トラカリオ)は引き留める。そのカバンは芸者屋の持ち物で、芸者屋がパラエストラから取り上げた小箱もその中に入っていると直感したトラカリオは、グリプスを問いただす。この時、カバンを縛っていた縄を掴んで離さないグリプスとトラカリオの間で「綱引き」が始まる。はてさて、カバンの中身は？ そして、パラエストラは両親と再会できるのか？

Live Video 動画配信 『綱引き』

- 配信期間／2022年3月19日(土)～3月27日(日)
- 視聴料金／3,000円 (田中孝弥のピフォアトーク&公演パンフレット電子版付き)
※視聴チケットの入手方法等、詳細は劇団ウェブサイトをご覧ください。

原作／ブラウトゥス
翻訳／小林 標
構成・演出／田中孝弥
ドラマツルク／丹下和彦

舞台監督／大野亜希
舞台美術／内山 勉
舞台美術アシスタント／新井真紀
照明／岩村原本
音響／ふじわらゆうこ
衣装／若林每帆
大道具／(術)アーティストックポイント
小道具／濱口美也子
ヘアメイク／島田裕子
振付／東出ますよ
写真／古部栄二 (術)テス・大坂
ビデオ／(術) WAVIC
宣伝動画／板倉善之
web・制作協力／飯村登史佳
宣伝美術／黒田武志 (sandscape)
特別協力／森 和雄
演出助手／K-Fluss

協力／イズム (術)リコモーション アンサンブル・サビーナ
高口真吾 堀内立誓 柏木貴久子 森池日佐子 佐々木治己 川口典成

提携／一心寺シアター倶楽
制作／永朋
企画／一般社団法人清流劇場